

自治体・協議会名	中津川市公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・福岡地区及び蛭川地区の路線の見直しを行い、利用目的や利用したい施設等ニーズに合わせた公共交通に再編したことを評価します。
- ・観光事業と連携して企画乗車券を発行し、地域観光資源との連携強化及び利用者の増加につながったことを評価します。
- ・官民共同で新たなモビリティサービス「付知bin」の社会実験を行い、自動運転など新たな輸送サービスにつながる取り組みを行っていることを確認しました。

期待する取組

- ・GTFISを活用した利用促進によるPR等の取組を更に押し進められることを強く期待します。
- ・各目標の評価指標は次年度以降の計画の見直しの際に、現状に合っているか、追加すべき指標がないか等検討されることを期待します。
- ・市内公共交通への自動運転技術の導入など新たな輸送サービスの検討に際しては、地域の公共交通網のあるべき姿と一体的な議論・検証が行われることを引き続き期待します。
- ・リニア中央新幹線岐阜県新駅に係るアクセス交通のあり方について、関係機関との検討を前広に進めることを期待します。
- ・神坂地区の路線再編にあたっては、地区バス検討委員会において利用目的や利用したい施設等を明確にし、利用者のニーズに合わせた公共交通が実現することを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統について、引き続き現状や問題意識を県・関係事業者と共有すると共に、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向け県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。